

校長室だより



【ペア運動すごろく】

豊川市立東部小学校

令和5年7月18日

修学旅行 奈良・京都へ

「笑顔満開！歴史満載の旅!!」

～きょうと体験で59人ならではの絆を深めよう～

6月15日(木)～16日(金)、6年生が修学旅行に出かけました。奈良に向かうバス内では、「先生クイズ」「名前並べ替えゲーム」など、実行委員が考えたバスレクがテンポよく進められました。よく準備しており、リーダーとして育ってきていることを強く実感しました。クラスの皆もノリがよく、この修学旅行を楽しみ、成功させようとする気持ちの強さを感じました。1日目の見学地は法隆寺と奈良公園。鹿と遊ぶことを特に楽しみにしていたようです。2日目の京都見学地は、調べ学習をした上で、クラスごとに決めました。今年は両クラスとも、伏見稲荷、金閣寺、清水寺に行きました。1日目の夜には、マグカップ絵付けと狐のお面作り、どちらかを選択して体験活動を行いました。「かわいい!」「すごっ、いいじゃん!」と、互いの作品のよさを認め合う声があちこちから聞こえてきました。旅館を出るときには、「ありがとうございました」「ごはん、おいしかったです」と、皆がさわやかにあいさつをする姿が見られました。「友達の良いところを見つけて、言葉で言ってあげましょう」と、年度始めに私が話したことを実践してくれている6年生の姿に、感動させられた2日間でした。



野外活動 きららの里へ

「自然を学び、心をつに 2泊3日の大冒険」

6月26日(月)～28日(水)、5年生がきららの里での野外活動を行いました。主なプログラムは1日目、川遊び、カレーライス作り、キャンプファイヤー。2日目、木工教室、森林教室、豚汁作り、星の観察会。3日目、思い出スケッチ。

キャンプファイヤーでは、『ジェンカ』で「声、かけていくよ!」の声の実行委員からかかり、そこから場が盛り上がっていきました。森林教室や星の観察会では、五感で自然を感じ、素直に感動する子どもたちの姿が見られました。引率職員は毎回同じ班に入って子どもたちと食事をしました。私が入った班では、自分にできることを考えて動く姿が広がっていき、信頼関係が深まっていきました。1日目には夕食の後片付けがきちんとできないという大きな課題ができましたが、班長会や実行委員会で反省の声があがり、リーダーからの呼びかけにより、2日目には改善されました。自然いっぱい、きららの里での共同生活を通し、子どもたちの素直な面がいっぱい表れる3日間でした。子どもたちに関わった写真屋さん、各活動のガイドさん、どの方からも「いい子たちで楽しかった」「よく話を聞いてくれてうれしかった」と、心からの高評価をいただくことができました。



5・6年生とも、大きく成長する行事にできたと思います。

「ラーケーションの日」「県民の日学校ホリデー」について

「休み方改革」プロジェクトの1つとして、愛知県発の新しい学び方・休み方が、9月からスタートします。子どもが保護者等とともに、校外での体験や探究の学び活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日が「ラーケーションの日」(ラーニング+ホリデー)です。保護者の休暇に合わせて届け出をし、令和5年度については、年に2日まで取ることができます。詳しくは、別に配付するリーフレットをご覧ください。県の「ラーケーションの日」のWebページでもご覧いただくことができます。

また、保護者の皆様には4月にお知らせしたように、愛知県では令和5年度から11月27日を「あいち県民の日」として制定し、11月21日～27日を「あいちウィーク」として、県民の日に関する啓発や、県民の日にふさわしい事業を実施することとしています。豊川市立の小中学校においては、令和5年度は11月27日(月)を「県民の日学校ホリデー」として児童生徒については休業日となります。子どもたちが家族などと一緒に体験的な学習活動等に参加することを可能とする一方で、保護者の有給休暇の取得を促すことを目的としています。

趣旨をご理解いただき、愛知県独自の取組を有効にご活用ください。

